

筆球1万目標、署名数輪、力が投球！

「もう動かすな原発！福井県民署名」 鯖江市民学習会 開催される

「県民署名」実行委員会代表
山本富士夫先生をお招きして学
習会を開催

去る11月8日「アイアイさば
え」にて30名の参加者が集い、
「原発のない社会」と題して講
演会を開催しました。

先生は、原発のない社会の構
築を目指す科学者として、Q &
A形式で問題点を整理し脱原発
を説きました。

1、原発のある社会では
Q：原発城下町は、持続的発
展ができるか？

A：核廃棄物の処理・処分問
題と廃炉（更地に戻す）問
題が解決されないため、産
業も人口も増えず持続的発
展はできない。等々

2、原発のない社会では
Q：国が原発は安全だと判断
したらもう原発事故の恐れ
はないのか？

A：科学技術システムとして
あり得ない。原子力村の「信
念」だけでは原発を安全に運
転できない。原発災害（特に
放射線健康障害と環境汚染）
の恐れをなくせない。人為ミ
ス、自然災害、軍事テロ、サ
イバーテロの懸念。等々

参加者の声々

★県内大手企業社員Mさん

はじめて脱原発の講演を聞き
ました。今まで、自分の思い込
みが「原発は必要」と思うこと
ろがおおかつたのですが、その
考えを変えるものとなりました。
再稼働反対の署名活動に協力し
たいと思っています。

★鯖江市議会議員Nさん

薩摩川内原発が議会承認され
たという報道がある中、高浜3、
4号機の原発再稼働の動きに会
場の皆さんと変わらない危機感
をあらためて抱いています。

多くの市民の方々に原発の持
つデメリットやリスクを知って
いただく上においても再稼働阻
止の署名活動はしていきたいと
思います。



仲間たちから激励が
頑張らなきゃ！
豊地区 Sさん

私の行っている合唱団の仲
間に署名依頼したところ、8
割の人がこころよく応じてく
れました。

「こんな危ないものは絶対
稼働してはいけない。どうか
『原発再稼働を認めないでく
ださい』署名活動を頑張って
ください」

このように激励され、心強
く感じ残り期間を頑張って参
ります。

市民にアピール

3回の街頭署名活動・西山公園にて

案ずるより

産むがやすし

新婦人鯖江支部

北村日出子さん

私は、いろいろな団体に関わっ
ていて、署名集約目標が決めら
れ、何回も学習会に参加して署
名推進「頑張らなきゃ」と思っ
ていました。

でも、友人や親せきには気軽
に頼めても、街頭で署名協力を
訴えたら反応が悪いし、福島の
実態や放射線の恐ろしさを知ら
んふりををする人が多いことな
ど、ましてや知らない家を訪ね
て歩くことには不安を感じてい
ました。締め切りの日も迫って
くるし、気を取り直して、「タ

メで元々」と近所20戸ほどを訪
問、9戸が在宅、この9戸で3
6筆集まり、次の日も近くの班
などを訪問したところ全戸がそ
の場で協力してくれました。ほ
んとうに訪ねてよかったと思
いました。

私たち（新婦人鯖江）の扱っ
た署名数は現在675筆、目標1、
000筆へ頑張ります。

万が一逃げるといつ前に

無くすことだ！

彫刻家 高島 茜

土地と生命を大切に考えれば、
逃げる準備のためのハザードマッ
プにたよるより原発を無くすこ
とが大切です。

西川一誠知事への 要請署名を広げよう

原発の再稼働を認めないでください

鯖江地区1400筆
11月25日現在

「もう動かすな原発！福井県民署名」鯖江地区実行委員会 ニュース No.1 2014・11・30

発行元 ZIBAグリーンパワー「北野アートセンター」 代表 高島 茜 鯖江市北の14-21-2